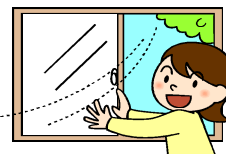




学校再開にむけて



新型コロナウイルス感染症に伴う市の対策として行われた休校措置の間、保護者の皆様には、大変なご心配やご苦労をおかけいたしました。日々子供たちを支え、家庭学習への対応や再開にむけてご理解ご協力いただいたご家族の皆様にご心より感謝申し上げます。そして、子供たち。大変な中でときに不安も多かったことと思います。それでも、日々健康安全に気をつけながら家庭学習やお手伝い、お留守番に取り組んだ「北小っ子」。本当によくがんばりました。

6/1の学校再開にむけ全職員で丁寧に準備を重ねて参りました。県指針に基づき、桐生市でも5/15段階的な学校再開が決定し、5/22文科省から「学校の新しい生活様式」、5/26県から「授業時数の目安」が示されました。再び職員で知恵を絞り「新しい生活様式」での学校の在り方を再構築し、北小の特徴を生かした準備や工夫を丁寧にしております。今週末「桐生市のガイドライン」が示された時点でさらに十分確認を行い再開を迎えようと全員で計画しております。休校中の学校の取組はなかなか伝わりづらい内容ではありますが、ぎりぎりの決定や変更でさまざまな準備や対応に終始しました。そうした中、北小職員は常に前向きにねばり強く、大好きな子供たちの明日のために、皆で知恵を絞り力を注ぎ続けてくれました。それは、元気な北小っ子、そして何より、日頃から温かいご理解とご協力をいただいておりますご家族の皆様、地域の皆様の支えと信頼のおかげであると感じております。休校中も保護者の皆様から温かな応援や励ましをいただきました。「チーム北小」のすべての皆さんに心より感謝申し上げます。

もちろん再開はいたしました。気を緩めることはできません。本感染症は、未知の部分が多く、社会全体が長期に渡りこの新たなウイルスとともに生きていかなければならないと捉えられています。今後の教育活動につきましても、大変な感染症に立ち向かう同士として、ご家庭の皆さんと力を合わせて難局に挑んで参りたいと思います。どうぞよろしく願いいたします。

特に、本感染症への対応は、学校の教育活動の工夫と合わせて、子供たちへの新たな視点からの指導、ご家族の皆さんのご協力が欠かせません。

うつさない、うつらないために、飛沫感染・接触感染をできる限りふせぐ取り組みに、みんなで取り組んでいきましょう。



特に、ご家族の皆さんにお願いしたいことは以下の通りです。

①早寝早起き朝ご飯とともに、毎朝の検温と体調チェック、「体温記録カレンダー」への記入と、提出をお願いいたします。※体調がすぐれない場合はご家庭で休養させてください。

②接触感染をふせぐ手洗いに欠かせないハンカチ・ティッシュとともに、飛沫感染を防ぐため、マスクの着用（色や模様は問いません。予備のマスクをランドセルに1枚保管して備える）に、ご協力をお願いいたします。手洗いのためハンカチは2-3枚持たせてください。

③ソーシャルディスタンス（1メートルは離れる）については、学校でも指導を行いますが、日頃より感覚をつかめるように、ご家庭でも「このくらい離れることだよ」と声かけをお願いします。「新たな感覚」での人との距離に慣れるには時間を要します。また、距離の指導は心苦しくもあり、発達段階で難しいことは承知しております。が、これから生きる子供たちの「新しい生活様式」の一つとして指導をして参りたいと思います。登下校も、1メートルくらい離れて歩く等の声かけをぜひお願いします。

④体調不良を訴えた児童はすぐに連絡しお迎えをお願いします。

今年度は今までの教育活動が行えないこと（中止や縮小）、急な変更連絡等が多くなります。誠に申し訳ありません。

国や県や市の決定やガイドラインに従い、緊急措置としての対応となります。ぜひご理解ご協力をお願い申し上げます。



1メートル



私たちは長期間、この感染症とともに社会で生きていかなければならないと言われております。この感染症の困難さ、その中で子供の学びを保障していく必要性は、ともに皆さんが周知の通りです。学校や家庭で協力し合い、市や県、国全体で決定に伴う感染症対策を行うことはもちろんですが、もしも罹患がわかった場合に、誰かをせめることや偏見や差別等が決して起らないように学校でも指導をして参ります。ご家庭でも重ねてご指導をお願いいたします。

なお、お子様やご家族の皆様がPCR検査を受けることになったときには、学校までご連絡をお願いいたします。また、お子様のことで相談がありましたら、ぜひ、学校までご連絡ください。

2週間の分散を取り入れた授業日(週3日)と感染症対策

1 北小 分散を取り入れた授業日 ※6/1(月)からの2週間(週3日、計6日が授業日です)
○月・水・金 1. 4. 6年、つくし1組 ○火・木・金 2. 3. 5年、つくし2組
分散を取り入れる期間は学校生活や学習リズムに慣れることも目的の一つとしています。
そこで、週3日、月曜校時の3時間授業「8時30登校ー11時35下校」といたします。
分散する学年につきましては、低・中・高、特別支援学級関係学年、A・L・T来校日等を鑑みて決定いたしました。金曜日以外は分散となり、兄弟姉妹で別日となるご家庭もありますが、2週間の期間、ご理解・ご協力をお願いいたします。※給食はありません。
分散を取り入れた登校の日は授業日です。他の2日は、授業日ではありませんが、同じ時間(8時30ー11時35)を「学習相談日」とします。その時間は各教室に担任がおり、家庭で行う復習や宿題を見守ります。この日は授業日でないため、希望者のみの登校です。もちろん欠席になりません。参加を希望されるご家庭は、安全確認のため、担任が電話にて確認をさせていただきました。変更や確認がある場合や、当日急に参加できなくなった場合は、安全確認のため、学校までご連絡をお願いします。※詳細は別紙参照ください。

2 北小 感染症対策 北小の合い言葉も用いますー

朝

朝ご飯をしっかり食べる。
検温「体温記録カレンダー」に体温と健康状態のご記入をお願いします。
※体調がすぐれないとき、熱があるとき等はお家で休ませてください。

登下校

友だちなどと距離(最低1m)をとりながら歩く。近づきすぎることさける。

教室へ

石鹸で手を洗って、ハンカチで手をふき、アルコール消毒をしてから教室へ
※手荒れが心配な場合は、ハンドクリーム持参をお願いします。
「体温記録カレンダー」を机におく。忘れた人は保健室・職員室等で必ず測る。

☆コロナをふせぐ「きたしよう」さしすせそ

さ さあ あさごはんだ けんおんだ
し しっかり てあらい 30びょう ♪
す すっきりかんき まどをあけよう
せ せきエチケット マスクではなす
そ ソーシャルディスタンス 1メートル

感染症予防では、十分な換気と机配置の工夫、飛沫を防ぐマスク着用(ご協力ください)、手洗いとアルコール消毒液等の活用を引き続き行います。給食は前向き給食です。(6年は2教室活用を計画)
5/22文科省の示した地域レベル1~3に対応すべく、今後の感染状況によりレベルが変化する事態に備え学習場所整備等を職員作業で行いました。レベル1では教室を中心に、レベル2・3では、学習内容を工夫し北小のよい特徴を活かしていきます。以下に示します。

学習で

1・2年・つくしは、教室に前室があり広いため、全員が教室で過ごせる。換気もよくでき、1階出入り口や廊下やトイレも外に近い構造がよい特徴
より広い場所での活動のときは、多目的ホールやプレイルーム、中庭を使用
☆活用できるより広い場所…多目的ホールやプレイルーム、中庭

3・4・5年は、教室は勿論同じ階にある特別教室や空き教室も活用できる。学習や活動を工夫し、全体指導の後等分かれて指導できる場があるのがよい特徴
☆活用できる場所…3年一学習室、4年一英語教室と図書室、5年一学習室

6年は、人数も多く、身体も大きくなってきているため、一番工夫していく学年。学習や活動を工夫し、全体指導の後できるだけ分かれて他の教室も活用していく。暑くない日は工作室や広い3階会議室へ全員で移動し全体指導が併用できるのが6年ならではのよい特徴
※3階会議室は6年生に合わせ既に机と椅子設置済ですー
☆活用できる場所…6年一学習室・工作室・広い3階会議室



音楽室と理科室は第1と第2があり、状況により2部屋を活用できます。6月予定の懇談会の日の授業参観では参観を希望される方には、密にならぬよう待機場所をご用意し、ろうか・ベランダ等利用した参観を計画予定です。

休み時間で

密集しない遊びを行うことと必ず手洗いをを行い教室に入るように指導していきます。上記合い言葉を用いて、人との距離ー(ソーシャルディスタンス)の日常化を図りたいと思います。ご家庭でもご協力ください。心の距離はより近くなるように育みましょう。

流し1mおきの足型マーク



各教科等の感染症対策を取り入れた学習方法、授業時数や指導計画の見直しは、5/26県の資料を参考にさらに本校全職員で再検討し、国・県・市の対策に従い工夫して参ります。

